

常任委員会

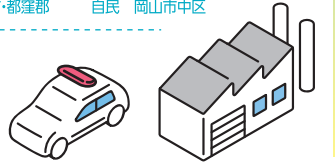
産業労働警察委員会

委員長 委員 副委員長

遠藤 康洋 [6期] 小野 泰弘 [8期] 千田 博通 [11期] 正木 美恵 [1期] 本山 紘司 [2期]

井出 妙子 [1期] 秋山 正浩 [2期] 柳田 哲 [4期] 小倉 弘行 [6期]

- 産業労働部の所管に属する事項
- 公安委員会の所管に属する事項
- 労働委員会の所管に属する事項



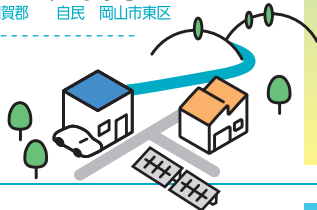
土木委員会

副委員長 委員長

市村 仁 [4期] 中塚 周一 [5期] 小田 春人 [9期] 天野 英雄 [1期] 福田 司 [2期]

増川 英一 [6期] 渡邊 直子 [1期] 高原 俊彦 [5期] 福島 恭子 [3期]

- 土木部の所管に属する事項
- 収用委員会の所管に属する事項



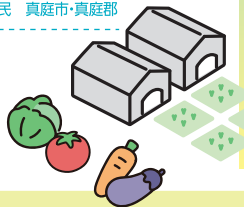
農林水産委員会

委員長 委員 副委員長

上田 勝義 [4期] 江本 公一 [5期] 神宝 謙一 [6期] 坂本 亮平 [1期] 松島 幸一 [2期]

吉田 徹 [2期] 鳥井 良輔 [3期] 中川 雅子 [4期] 河野 慶治 [3期]

- 農林水産部の所管に属する事項
- 海区漁業調整委員会の所管に属する事項
- 内水漁場管理委員会の所管に属する事項



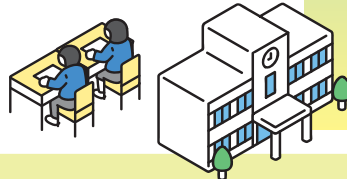
文教委員会

副委員長 委員長

太田 正孝 [5期] 久徳 大輔 [6期] 内山 登 [8期] 大橋 和明 [2期] 清水 薫 [2期]

蜂谷 弘美 [6期] 森脇 久紀 [5期] 荒島 俊造 [3期] 大塚 愛 [3期]

- 教育委員会の所管に属する事項



代表質問から

酪農振興について

河野 慶治 議員 [自由民主党]

Q 資材高騰や経営者の高齢化等で酪農家は経営が厳しく、年々減少している。酪農経営を将来にわたって発展させるため、生産性向上や担い手確保等へ一層の支援が不可欠だが、どう取り組むのか。また、県産牛乳・乳製品の消費拡大や、観光と酪農振興が一体となったジャージー牛のブランド力強化にどう取り組むのか、併せて所見を伺いたい。

A 【知事】スマート技術導入や自給飼料の生産基盤整備など、酪農の規模拡大や収益性向上をきめ細かく支援しており、今後、草地集約化のモデル事業も行う予定である。また、中国四国酪農大学校での人材育成や、経営継承の取組を強化し、本県酪農が将来にわたり発展できるよう努めてまいりたい。

また、県産牛乳等を6月の牛乳月間の取組等により県内外へPRし、消費拡大に努めてまいりたい。特に、ジャージー牛の希少性を生かした販売戦略と、観光と酪農を結びつけた観光施策との相乗効果により、そのブランド価値も高めてまいりたい。

スーパーマーケットについて

鳥井 良輔 議員 [民主・県民クラブ]

Q セとうちDMO等の誘致活動が実り、日本初開催となったアジアパシフィックスーパーヨットサミットでは、瀬戸内海について議論され、香川県等がスーパーヨットの受け入れ環境整備と誘致活動へ動き出している。こうした活動や、セとうちDMOの動向をどう認識しているのか。ビジターバースの整備など高付加価値旅行者対策としての本県への誘致と併せて所見を伺いたい。

A 【知事】瀬戸内海は、複数の寄港地を巡り地域の魅力を生かし、スーパーヨットの特性を生かせる有望なエリアの一つであると考えている。お話の活動や、セとうちDMOの取組は、瀬戸内海全体の認知度向上や市場形成につながるものと認識している。

ビジターバースの整備は、現在、実現可能性に係る調査を行っている。また、セとうちDMOと連携を図りながら、本県へのスーパーヨット来訪者を含め、観光消費が期待できる高付加価値旅行者の誘客に取り組んでまいりたい。

中東情勢の影響に伴う生活者支援について

増川 英一 議員 [公明党]

Q 国は、7月から9月の電気・ガス料金の直接支援を決定したが、県でも、地域の実情に応じた支援を加速すべきだ。物価高騰の影響を最も強く受ける子育て世帯や低所得者層に対する現金給付や、プレミアム付きキャッシュレス決済ポイント還元などの追加支援を検討しているのか。また、LPGガス利用世帯に対し、国の支援に呼応した負担軽減策を講じるべきだが、併せて所見を伺いたい。

A 【知事】県では、子育て世帯等への支援として、第3子以降の保育料無償化や、ひとり親家庭への就学に必要な資金の貸付などに取り組んでいるところである。物価高騰は全ての国民に影響を及ぼすものであり、国において負担軽減を図る支援が行われることから、お話の追加支援については、今後の状況を注視してまいりたい。

また、LPGガス利用世帯等への支援については、今後、拡充される交付金を活用した補正予算を速やかに編成し、対応してまいりたい。

6月定例会

県議会を振り返る

6月定例会は、6月9日から会期23日間で開催されました。6月12日には、各会派を代表して3名の議員が県政の諸課題について代表質問を行ったほか、6月17日から24日までの計5日間にわたり、21名の議員が一般質問を行いました。今回の定例会では、知事提出議案15件、議会提出の発議案5件が可決同意され、7月1日に閉会しました。

議決結果

- 予算案 2件可決
- 事件案件 1件可決
- 条例案 7件可決
- 人事案件 5件同意
- 発議案 5件可決

詳細はコチラ



中継映像



一般質問を行った議員

6月17日(水)

大橋 和明 (自民)

須藤 伸一 (自民)

久徳 大輔 (自民)

天野 英雄 (自民)

6月18日(木)

荒島 俊造 (公明)

坂本 亮平 (公明)

清水 美恵 (自民)

正木 美恵 (自民)

6月19日(金)

吉田 正浩 (公明)

秋山 雅一 (自民)

乙倉 雅子 (自民)

中川 雅子 (自民)

6月23日(火)

山本 雅彦 (自民)

大塚 幸一 (自民)

松島 幸一 (自民)

福田 司 (自民)

6月24日(水)

木口 京子 (自民)

鈴木 義明 (自民)

渡辺 知典 (自民)

DMO(観光地域づくり法人)

官民協働で観光地域を体的にマネジメントする組織。

「セとうちDMO」は、本県を含む瀬戸内沿岸7県と民間が協力し、戦略的なマーケティングに基づいた誘致活動などを展開し、魅力ある観光地域づくりを目指す。

